

等に準じて適正化に努めたい。
今後とも、行政改革の実施項目を着実に実施するとともに、給与制度等の適正化を進め、業務の民間委託、施設の民間移譲、指定管理者制度の導入等、民間活力の活用について前倒しで取り組むことで、引き続き人件費等の削減に努めたい。

事業者やタクシードライバーとも具体的な協議を行っている。

公明党

● 琴海地区の地域振興策

議員 福祉乗合タクシートの今後の運行形態について伺いたい。

市長 琴海地区の福祉乗合タクシートの運行は、合併協定に基づく平成19年度末をもって終了するが、高齢者や障害者等の貴重な交通手段となっていることから、これにかわる公共交通機関の確保が必要であると考えている。



琴海地区の福祉乗合タクシー

本市としては、福祉乗合タクシートの運行終了後、市町村建設計画に基づき、他の合併地区と同様、「コミュニティバス」または「乗合タクシー」での運行を行いたいと考えている。

運行内容については、福祉乗合タクシートのルートや、尾戸半島で運行しているスクールバスのルートを勘案しながら、現在の利用状況や地元からの要望を踏まえ、平成20年4月からの運行を目指して検討しており、現在、バス

● 教育行政

議員 手熊小学校放課後児童クラブの設置について伺いたい。

こども部長 手熊小学校における放課後児童クラブ開設に向けた要望については、未設置校区の解消という点からも整備を図る必要があると認識しており、児童の安全面を考慮して、学校の教室等を利用して開設できないかについて学校、教育委員会と協議している。

また、保護者からは、開設場所として手熊地区公民館の利用の要望があつているので、地区公民館の利用についても並行して検討している。本来、地区公民館は、地域住民に広く供するための施設であるため、制度上、児童クラブに専用的に使用させることができるか確認作業を行っている。



長崎市立手熊小学校

いずれにしても、手熊小学校区における放課後児童クラブの設置については、その必要性を十分に認識しているので、来年度開設に向けて準備を進めていきたい。

● バリアフリー対策

議員 市役所別館への障害者用駐車場の新設について伺いたい。

市長 別館正面玄関前の障害者用駐車場の設置については、敷地が非常に狭い上、国道及び交差点に面し交通量が多く、また、頻繁に大型路線バスの停留があるため、現状では困難である。

別館の地下駐車場に障害者用駐車場を設置することについては、地下駐車場から福祉関係課に行くまでの通路やドアが車椅子使用者等を配慮した設計となっていないため、大幅な改修工事が必要となり、また、障害者用駐車場設置基準からすると、現在利用している公用車駐車場の数台分の移動が必要となる。



市役所別館正面

以上のような課題はあるが、別館で用事を済まされる障害者等の専用駐車場の設置の必要性については十分認識しているため、設置の可能性について前向きに検討したい。

施について伺いたい。

市長 木造住宅の中間検査の実施については、安全・安心な住まいづくりの観点から必要性の高いものと認識しており、本年7月、長崎県、長崎市、佐世保市、平戸市などで組織する県内特定行政庁会議において同検査の実施を提案した。

同会議では、協議の結果、木造住宅の中間検査を実施することとし、実施にあたっては県内統一して取り組むこと、今後も細部について協議を継続していくことが決定されたところである。同検査の実施に際しては、建築主などに新たな費用負担が発生することや、確認検査体制の整備、関係業界への周知等の課題もあるが、本市においては、平成20年度中の木造住宅の中間検査の義務付け及び実施に向け取り組んでいきたい。

● 交通行政

議員 橋梁の保全と安全対策について伺いたい。

市長 本市においては、本年度から平成21年度までの3カ年をかけて長寿命化修繕計画を策定することとしている。その中で橋の長さ20m以上の94の道路橋について、主要な路線から順次点検を行い、橋梁の健全度を把握し、老朽化が顕著な橋梁について、修繕計画の策定を行っていききたい。

さらに、長寿命化修繕計画策定後、早急な対応ができるよう、財源確保について国・県へ積極的に要望したい。また、橋の長さ20m未満の橋梁につ

● 住宅行政

議員 木造住宅における中間検査の実